

■ 制御入出力信号 CMKシリーズ

本資料は取扱説明書を一部抜粋したものです。詳細につきましては、必ず取扱説明書をご確認ください。

6-5 入出力信号の接続

入出力信号をドライバのCN2に接続します。

CN2 ピンアサイン

ピン No.	信号名	内容
1	CW+(PLS+)入力	CWパルス(パルス)入力※
2	CW-(PLS-)入力	
3	CCW+(DIR+)入力	CCWパルス(回転方向)入力※
4	CCW-(DIR-)入力	
5	AWO+入力	出力電流オフ入力
6	AWO-入力	
7	CS+入力	ステップ角切替入力
8	CS-入力	
9	ACDOFF+入力	自動カレントダウン解除入力
10	ACDOFF-入力	
11	TIM+出力	励磁タイミング出力
12	TIM-出力	

※ 2パルス入力方式に設定したときは、CWパルス入力、CCWパルス入力になります。

1パルス入力方式に設定したときは、パルス入力、回転方向入力になります。

■ 接続図 CMKシリーズ

本資料は取扱説明書を一部抜粋したものです。詳細につきましては、必ず取扱説明書をご確認ください。

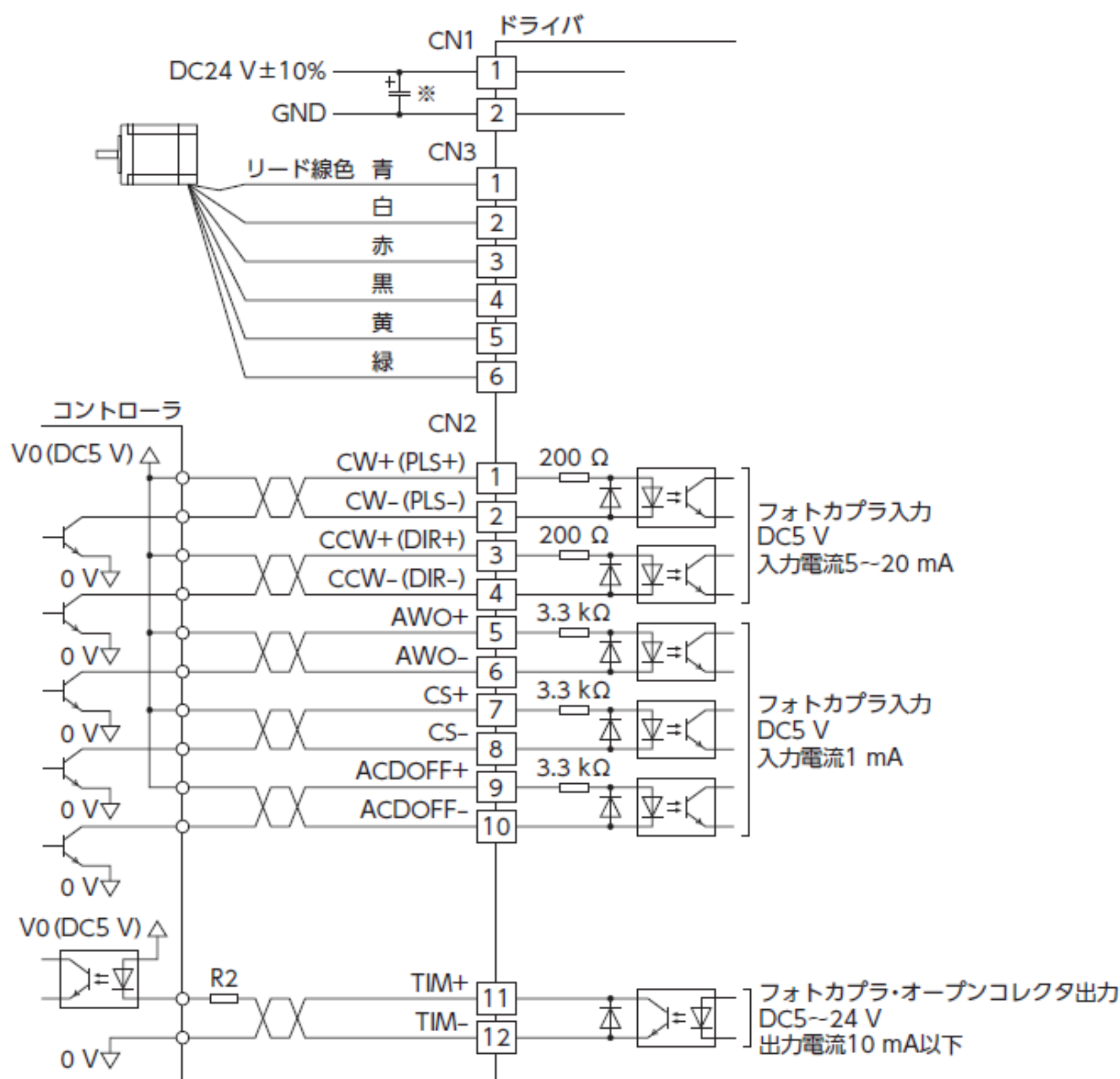
6-1 接続例

AWO入力、CS入力、および ACDOFF入力は、信号電圧として DC5 V または DC24 V を選択できます。

重要

- モーターリード線の色を確認し、正しく確実に接続してください。接続を間違えたり、接続不良になると、ドライバが破損する原因になります。
- CW入力と CCW入力は DC5 V仕様です。V0が5 Vを超えるときは、外部抵抗R1を接続してください。
例: V0が DC24 V のとき、R1: 1.5 ~ 2.2 k Ω 、0.5 W以上
- 出力信号の電流が 10 mAを超えるときは、外部抵抗R2を接続して、10 mA以下に抑えてください。
- ドライバとコントローラを接続する入出力信号ケーブルは、できるだけ短く配線してください。長くなるほど最大入力周波数が低下します。
- 高速で大きな慣性負荷を運転すると、回生エネルギーが発生します。この回生エネルギーによって電源電圧が上昇し、ドライバが破損する原因になります。このような運転をする場合は、回生エネルギーによる一時的な電源電圧の上昇分が 8 V以下となるように、運転条件を見直すか、電解コンデンサ(図中※印、定格 50 V以上、容量 10000 μ F以上を推奨)を電源ラインへ並列に接続してください。

■ 5 V接続時



■ 接続図 CMKシリーズ

本資料は取扱説明書を一部抜粋したものです。詳細につきましては、必ず取扱説明書をご確認ください。

■ 24 V接続時

